

# ジェネリック医薬品を使って お薬代を節約

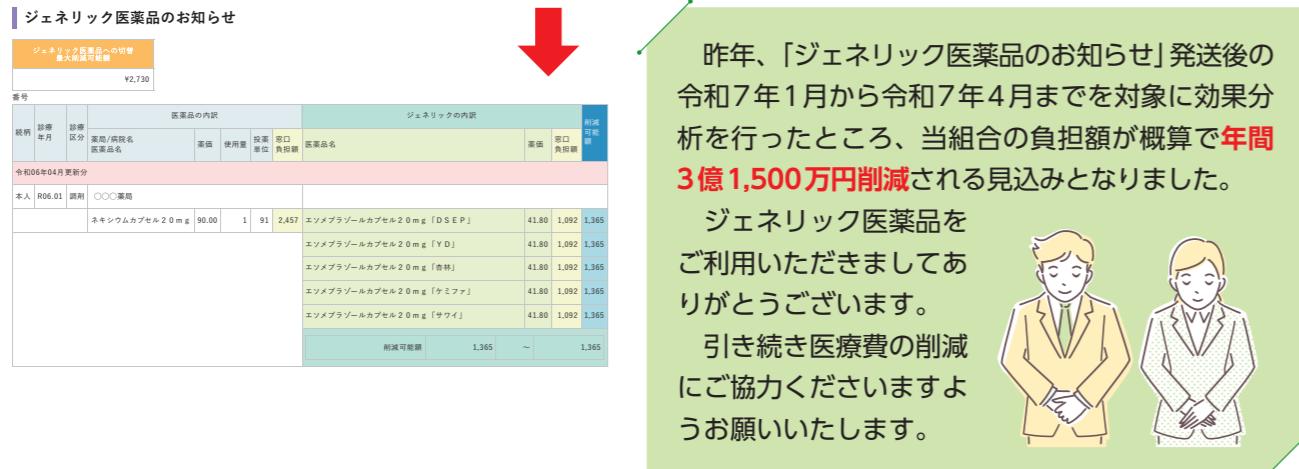
**これだけ  
薬剤費が  
違います！**

当組合ホームページ「医療費のお知らせ」で  
切り替え可能なジェネリック医薬品が見られます！

当組合ホームページの「医療費のお知らせ」では、医療費の確認だけではなくジェネリック医薬品へ切り替え可能な薬剤名や切り替えた場合に削減可能な金額が確認できる「ジェネリック医薬品のお知らせ」を配信しております。

「医療費のお知らせ」にログインしていただき、医療費の確認ページから **ジェネリック医薬品** を押下すると見ることができますのでぜひご活用ください。

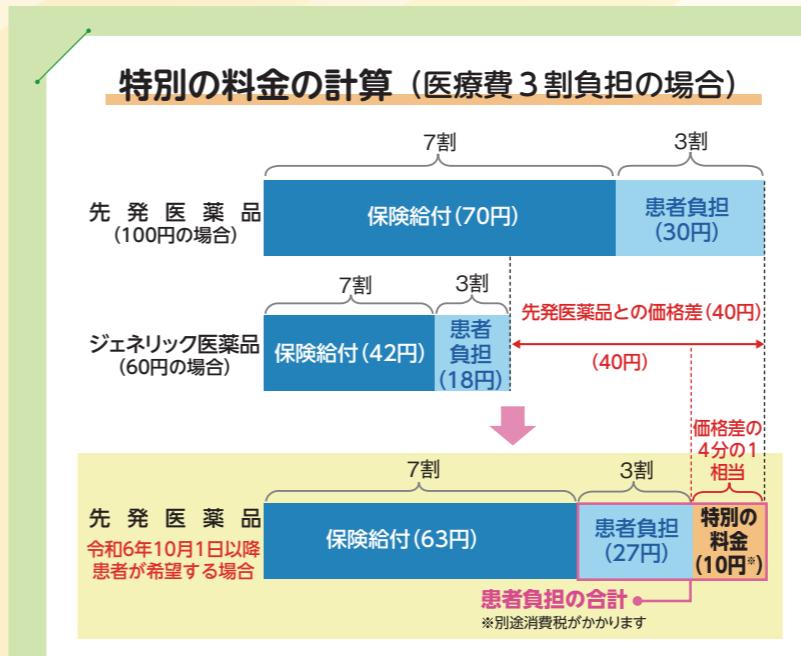
※すでに、ジェネリック医薬品を使用している人や切り替え可能なお薬がない人は **ジェネリック医薬品** の表示はありません。



ジェネリック医薬品は、新薬（先発医薬品）と同一の有効成分を同一量含み、同一の効能・効果を持つお薬です。研究開発費用を低く抑えることができるところから、新薬と比べてお薬代が安くなっています。ジェネリック医薬品を希望される場合は、医師・薬剤師に相談してみましょう。

	先発医薬品	ジェネリック医薬品	差額
高血圧症 代表的なお薬を1日1回、 1年間服用した場合	¥14,616	¥ 5,652	¥ 8,964 安い
脂質異常症(高脂血症) 代表的なお薬を1日1回、 1年間服用した場合	¥39,924	¥ 9,612	¥30,312 安い
糖尿病 代表的なお薬を1日3回、 1年間服用した場合	¥16,272	¥ 8,820	¥ 7,452 安い
花粉症 代表的なお薬を1日1回、 6ヶ月間服用した場合	¥ 8,028	¥ 3,024	¥ 5,004 安い

ジェネリック医薬品のある先発医薬品を希望する場合は特別料金が発生します。



## 「ジェネリック医薬品のお知らせ」の送付について

当組合では、現在服用されているお薬のうちジェネリック医薬品へ切り替え可能なお薬と、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に軽減できる見込額を試算した「ジェネリック医薬品のお知らせ」の発送を行っております。

今年度も12月中旬に発送を予定しておりますので、ジェネリック医薬品への切り替えをご検討いただく際の参考にお役立てください。

- ・令和6年7月から令和7年6月までに受診歴があり、ジェネリック医薬品へ切り替えた場合に一定の軽減が見込まれる方へお送りいたします。
  - ・すべての組合員にお送りするわけではありませんのでご了承ください。